

回覧				
----	--	--	--	--

## 【大阪開催】

# アグレッシブな米国ハイテク企業との交渉戦略

～シリコンバレー在住の米国弁護士から米国企業のライセンス戦略を読み解く～

あ べ た か の り  
講師 **阿部隆徳** 氏

阿部国際総合法律事務所  
弁護士・弁理士・ニューヨーク州弁護士

日時 平成30年3月23日（金）午後1時30分～午後4時30分

多くの日本企業は、米国企業との特許ライセンス契約等の交渉において、様々な困難に直面した経験を有しています。米国企業の中には、例えば、極めて厳しい特許保証を要求してきたり、特許権等の価値に比べて不当に高額なロイヤルティを要求してきたり等、非常にアグレッシブで、明らかに不合理とも感じられる交渉態度で臨んでくるものも少なくありません。しかし、このような場面に直面しても、米国訴訟だけは回避したいとの恐れ等から、相手に対し有効なカウンター・プロポーザルを行うことを断念し契約を締結してしまうケースが多くあります。

そこで、本セミナーにおいては、このようなアグレッシブな米国企業等に対峙した場合に、日本企業として、どのような交渉戦略をとるべきかを、シリコンバレー在住の米国弁護士の実験の経験も聞き出しながら解説します。

### I イン트로ダクション

### II 米国企業のライセンス交渉戦略

### III 問題点とアドバイス

#### 1 問題点

- |                              |                              |
|------------------------------|------------------------------|
| (1) PDF                      | (8) 知的財産権の移転                 |
| (2) 不合理に高いロイヤルティ             | (9) 非侵害の表明                   |
| (3) 特許のカバー範囲を無視した同一ロイヤルティレート | (10) 完全合意条項                  |
| (4) 一方的な内容の条項                | (11) 裁判管轄/準拠法                |
| (5) 監査条項                     | (12) 特許が満了した後のノウハウに関するロイヤルティ |
| (6) 不争条項                     | (13) 排他的ライセンスにおける勤勉な努力       |
| (7) 権利不行使条項                  | (14) 日本企業がライセンサーの場合の遅延戦略     |
|                              | (15) 米国訴訟の恐怖                 |

#### 2 日本企業の典型的な反応

#### 3 米国企業の意図

#### 4 日本企業に対するアドバイス

#### 【講師紹介】

略歴:1995年東京大学法学部卒業、1999年弁護士登録、2002年ボストン大学ロースクール、2003年ニューヨーク州弁護士登録、2008年大阪大学大学院医学系研究科特任教授、2010年大阪大学大学院医学系研究科招聘教授、2011年東京大学大学院医学系研究科非常勤講師、2012年公益社団法人総合紛争解決センターの和解あっせん人・仲裁人候補者、2013年東京大学医学部非常勤講師、2013年日本知的財産仲裁センターの調停人・仲裁人・判定人候補者。

専門分野:知的財産・ライセンス契約等各種契約・国際取引全般・民事商事紛争全般・一般企業法務

主な著書、論文等:『知的財産契約の理論と実務』(共著)(商事法務)、『中国特許権侵害の認定』(翻訳監修)(東洋法規)、『Managing Intellectual Property 誌における連載』、『Patent Practice in Japan and Europe』(共著)(Wolters Kluwer)。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 経営調査研究会

■後援 阿部国際総合法律事務所

http://www.kinyu.co.jp

Facebook : <http://www.facebook.com/keichoken>

Twitter : <https://twitter.com/#!/keichoken>

Blog : <http://keichoken.blogspot.com/>



開催日

平成30年3月23日(金)  
13:30~16:30

会場

阿部国際総合法律事務所  
〒540-0001 大阪府大阪市中央区城見  
1丁目3番7号 松下IMPビル  
TEL 06-6949-1496

地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク駅」4番出口/徒歩2分  
JR大阪環状線「大阪城公園駅」/徒歩5分  
JR大阪環状線・東西線「京橋駅」西口/徒歩5分  
京阪本線「京橋駅」片町口/徒歩7分  
(開場は開演の30分前です。)

参加費

1名につき34,400円  
(消費税、参考資料を含む)  
1社2名以上同時に参加お申込み  
いただいた場合、お2人目から1名に  
つき29,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。



申込先

経営調査研究会 ホームページ <http://www.kinyu.co.jp/>  
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-10-8 グリーンヒルビル  
TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄からもお申込みいただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致しませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご参加になれなかった場合、当社および金融財務研究会主催の他のセミナーに無料でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)  
ご記入いただきました個人情報は、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催されるセミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281  
みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

【大阪開催】  
アグレッシブな米国ハイテク企業との交渉戦略  
3 / 23

◆参加申込書◆

FAX 03-5695-8005

平成30年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい	会社名	TEL	
		FAX	
		E-Mail	
	所在地	〒	
	参加者ご氏名	部課名	
	〃	〃	
	〃	〃	
*セミナーコード 0544 (Law-300544)	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。